

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit  
供給者の会社名称: 東洋紡株式会社  
住所: 大阪市北区梅田一丁目 1 3 番 1 号 大阪梅田ツインタワーズ・サウス  
担当部門: バイオ事業総括部  
(TEL:06-6348-3786, FAX:06-6348-3833)

2. 危険有害性の要約

<Tagmentation Buffer>

GHS分類	区分
急性毒性(経口)	区分に該当しない (区分外)
急性毒性(経皮)	区分に該当しない (区分外)
皮膚腐食性/刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2
生殖細胞変異原性	区分2
発がん性	区分1B
生殖毒性	区分1B
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分2
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない (区分外)

GHSラベル要素

絵表示:



注意喚起語: 危険  
危険有害性情報: 皮膚刺激  
強い眼刺激  
遺伝性疾患のおそれの疑い  
発がんのおそれ  
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ  
臓器(肝臓)の障害  
臓器(呼吸器)の障害のおそれ  
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(肝臓)の障害

注意書き:

【安全対策】 使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
取扱い後は手をよく洗うこと。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。  
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを  
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。  
ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。  
眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。  
特別な処置が必要である (このラベルの...を見よ)。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

【保管】 施錠して保管すること。

【廃棄】 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。



## 安全データシート

SDS: 4654A

作成: 2023/06/20

改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

## &lt;Tagmentation Enzyme&gt;

## GHS分類

急性毒性(経口)	区分
急性毒性(経皮)	区分に該当しない (区分外)
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない (区分外)

## GHSラベル要素

絵表示:	—
注意喚起語:	—
危険有害性情報:	該当しない

## &lt;Additional Solution&gt;

## GHS分類

急性毒性(経口)	区分
急性毒性(経皮)	区分に該当しない (区分外)
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない (区分外)

## GHSラベル要素

絵表示:	—
注意喚起語:	—
危険有害性情報:	該当しない

## &lt;Gap Repair Buffer&gt;

## GHS分類

急性毒性(経口)	区分
急性毒性(経皮)	区分に該当しない (区分外)
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない (区分外)

## GHSラベル要素

絵表示:	—
注意喚起語:	—
危険有害性情報:	該当しない

## &lt;Gap Repair Enzyme Mix&gt;

## GHS分類

急性毒性(経口)	区分
急性毒性(経皮)	区分に該当しない (区分外)
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない (区分外)

## GHSラベル要素

絵表示:	—
注意喚起語:	—
危険有害性情報:	該当しない

## &lt;PCR Master Mix&gt;



安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

GHS分類	区分
急性毒性(経口)	区分に該当しない (区分外)
急性毒性(経皮)	区分に該当しない (区分外)
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない (区分外)

GHSラベル要素	
絵表示:	—
注意喚起語:	—
危険有害性情報:	該当しない

## 安全データシート

SDS: 4654A  
 作成: 2023/06/20  
 改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

## 3. 組成及び成分情報

<Tagmentation Buffer>

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン	0.1-1%	77-86-1	2-318	公表	非該当	非該当	非該当
N,N-ジメチルホルムアミド	約30	68-12-2	2-680	公表	該当	該当	非該当
塩化マグネシウム	0.1-1%	7786-30-3	1-233	公表	非該当	非該当	非該当
水	約70	7732-18-5	第八改正 日本薬局 方	公表	非該当	非該当	非該当

<Tagmentation Enzyme>

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
2-[4-(2-ヒドロキシエチル)-1-ピペラジニル]エタンスルホン酸	1%-10%	7365-45-9	---	---	非該当	非該当	非該当
グリセリン	約50	56-81-5	2-242	公表	非該当	非該当	非該当
塩化ナトリウム	0.1-1%	7647-14-5	1-236	公表	非該当	非該当	非該当
トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン	0.1-1%	77-86-1	2-318	公表	非該当	非該当	非該当
エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム・2水和物	0.1未満	6381-92-6	2-1265	公表	非該当	規制濃度 以下	非該当
ジチオスレイトール	0.1未満	3483-12-3	---	---	非該当	非該当	非該当
ポリオキシエチレンソルビタンモノラウレート	0.1未満	9005-64-5	7-110, 8-55	公表	非該当	非該当	非該当
デオキシボ核酸(DNA)	0.1未満	---	---	---	非該当	非該当	非該当
エチレンジアミン四酢酸	0.1未満	60-00-4	2-1263,	公表	非該当	規制濃度	非該当
水	約50	7732-18-5	第八改正	公表	非該当	非該当	非該当



## 安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

## &lt;Additional Solution&gt;

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
ドデシル硫酸ナトリウム	0.1-1%	151-21-3	2-1679	公表	非該当	規制濃度 以下	非該当
デオキシボ核酸 (DNA)	0.1未満	---	---	---	非該当	非該当	非該当
トリス(ヒドロキシルメチル) アミノメタン	0.1未満	77-86-1	2-318	公表	非該当	非該当	非該当
エチレンジアミン四酢酸二ナ トリウム・2水和物	0.1未満	6381-92-6	2-1265	公表	非該当	規制濃度 以下	非該当
水	約100	7732-18-5	第八改正 日本薬局 方	公表	非該当	非該当	非該当

## &lt;Gap Repair Buffer&gt;

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
トリス(ヒドロキシルメチル) アミノメタン	0.1-1%	77-86-1	2-318	公表	非該当	非該当	非該当
塩化マグネシウム	0.1未満	7786-30-3	1-233	公表	非該当	非該当	非該当
硫酸アンモニウム	0.1-1%	7783-20-2	1-400	公表	非該当	非該当	非該当
エチレンジアミン四酢酸二ナ トリウム・2水和物	0.1未満	6381-92-6	2-1265	公表	非該当	規制濃度 以下	非該当
アデノシン-5'-三リン酸二ナ トリウム	1-10%	987-65-5	9-48	公表	非該当	非該当	非該当
ウシ血清アルブミン	0.1-1%	9048-46-8	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシアデノシン三リン酸 ナトリウム	0.1未満	1927-31-7	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシシチジン三リン酸ナ トリウム	0.1未満	102783-51-7	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシグアノシン三リン酸 ナトリウム	0.1未満	93919-41-6	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシチミジン三リン酸ナ トリウム	0.1未満	18423-43-3	---	---	非該当	非該当	非該当
水	約100	7732-18-5	第八改正 日本薬局 方	公表	非該当	非該当	非該当

## 安全データシート

SDS: 4654A

作成: 2023/06/20

改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

&lt;Gap Repair Enzyme Mix&gt;

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
りん酸二水素カリウム	0.05-0.5%	7778-77-0	1-452	公表	非該当	非該当	非該当
リン酸水素二カリウム	0.1-1%	7758-11-4	1-452	公表	非該当	非該当	非該当
塩化カリウム	0.1-1%	7447-40-7	1-228	公表	非該当	非該当	非該当
ジチオスレイトール	0.1未満	3483-12-3	---	---	非該当	非該当	非該当
エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム・2水和物	0.1未満	6381-92-6	2-1265	公表	非該当	規制濃度以下	非該当
グリセリン	約50	56-81-5	2-242	公表	非該当	非該当	非該当
トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン	0.1未満	77-86-1	2-318	公表	非該当	非該当	非該当
水	約30	7732-18-5	第八改正 日本薬局方	公表	非該当	非該当	非該当
エチレンジアミン四酢酸三ナトリウム・2水和物	0.1未満	85715-60-2	2-1265	公表	非該当	規制濃度以下	非該当
エチレンジアミン四酢酸	0.1未満	60-00-4	2-1263, 2-1296	公表	非該当	規制濃度以下	非該当

&lt;PCR Master Mix&gt;

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン	1-10%	77-86-1	2-318	公表	非該当	非該当	非該当
酢酸カリウム	0.1-1%	127-08-2	2-692	公表	非該当	非該当	非該当
酢酸テトラメチルアンモニウム	1-10%	10581-12-1	2-186, 2-688	公表	非該当	非該当	非該当
ウシ血清アルブミン	0.1未満	9048-46-8	---	---	非該当	非該当	非該当
水	約90	7732-18-5	第八改正 日本薬局方	公表	非該当	非該当	非該当
デオキシアデノシン三リン酸ナトリウム	0.1未満	1927-31-7	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシシチジン三リン酸ナトリウム	0.1未満	102783-51-7	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシグアノシン三リン酸ナトリウム	0.1未満	93919-41-6	---	---	非該当	非該当	非該当
デオキシチミジン三リン酸ナトリウム	0.1未満	18423-43-3	---	---	非該当	非該当	非該当
硫酸マグネシウム	0.1未満	7487-88-9	1-467	公表	非該当	非該当	非該当
エチレンジアミン四酢酸	0.1未満	60-00-4	2-1263, 2-1296	公表	非該当	規制濃度以下	非該当
グリセリン	5-10%	56-81-5	2-242	公表	非該当	非該当	非該当
ポリオキシエチレンソルビタンモノラウレート	0.1未満	9005-64-5	7-110, 8-55	公表	非該当	非該当	非該当
ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル	0.1未満	9016-45-9	7-172	公表	非該当	規制濃度以下	非該当
ジチオスレイトール	0.1未満	3483-12-3	---	---	非該当	非該当	非該当

## 安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

## 4. 応急措置

吸入した場合:	直ちに新鮮な空気のある場所に移し、異常のある場合は医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合:	気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。 製品に触れた部分を多量の水および石鹼でよく洗う。 外観に変化があるか、痛みが続く場合には直ちに医師の診断を受ける。
眼に入った場合:	気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受ける。
飲み込んだ場合:	気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。 できるだけ吐き出させ、異常がある場合は、医師の診断を受ける。
応急措置をする者の保護:	気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。 情報なし

## 5. 火災時の措置

消火剤:	水、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤
使ってはならない消火剤:	情報なし
特有の危険有害性:	情報なし
特有の消火方法:	消火作業は可能な限り風上から行う。
消火を行う者の保護:	大規模な火災の場合は保護衣、呼吸用保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置:	眼、皮膚への接触、吸入を避ける。
環境に対する注意事項:	廃液が直接河川に流れないようにする。
封じ込め及び 浄化の方法及び機材:	少量の場合は、土砂、おがくず、ウェス等に吸収させて空容器に回収する。大量の場合は、土砂などで流れを止め、安全な場所に導いてから回収する。



安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	技術的対策:	適切な保護具を使用し、吸い込んだり、目や皮膚に触れたりしない。 取扱い後は手をよく洗うこと。
	局所排気・全体換気:	局所排気内で取り扱う。
	安全取扱い注意事項:	強酸化剤、還元剤との接触は避ける。 使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
	接触回避:	強酸化剤、還元剤との接触は避ける。
保管	衛生対策:	取扱い場所を常に清潔に保つ。 取扱い後は充分手等を洗浄する。
	安全な保管条件:	火気及び熱源より遠ざける。 風雨や直射日光を避ける。 強酸化剤とは隔離して保管する。 容器は密閉状態で保管する。 荷崩れしないように保管する。 施錠して保管すること。
	安全な容器包装材料:	本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：	換気装置を設置する。 取扱い場所近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。
保護具	
呼吸用保護具：	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
手の保護具：	保護手袋
眼の保護具：	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具：	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 保護衣等



製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

## 9. 物理的及び化学的性質

## &lt;Tagmentation Buffer&gt;

物理的状态:	常温では液体。
色:	無色透明
臭い:	ほとんど無臭
融点・凝固点:	データなし
沸点、初留点 及び沸騰範囲:	データなし
燃焼性(固体、気体):	データなし
燃焼の又は爆発範囲:	データなし
引火点:	データなし
自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
pH:	データなし
動粘度:	データなし
溶解度:	データなし
n-オクタノール/水 分配係数:	データなし
蒸気圧:	データなし
比重(密度):	データなし
蒸気密度:	データなし
粒子特性:	データなし

## &lt;Tagmentation Enzyme&gt;

物理的状态:	常温では液体。
色:	無色透明
臭い:	ほとんど無臭
融点・凝固点:	データなし
沸点、初留点 及び沸騰範囲:	データなし
燃焼性(固体、気体):	データなし
燃焼の又は爆発範囲:	データなし
引火点:	データなし
自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
pH:	データなし
動粘度:	データなし
溶解度:	データなし
n-オクタノール/水 分配係数:	データなし
蒸気圧:	データなし
比重(密度):	データなし
蒸気密度:	データなし
粒子特性:	データなし



## 安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

### <Additional Solution>

物理的状态:	常温では液体。-20℃では固体。
色:	無色透明
臭い:	ほとんど無臭
融点・凝固点:	データなし
沸点、初留点 及び沸騰範囲:	データなし
燃焼性(固体、気体):	データなし
燃焼の又は爆発範囲:	データなし
引火点:	データなし
自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
pH:	データなし
動粘度:	データなし
溶解度:	データなし
n-オクタノール/水 分配係数:	データなし
蒸気圧:	データなし
比重(密度):	データなし
蒸気密度:	データなし
粒子特性:	データなし

### <Gap Repair Buffer>

物理的状态:	常温では液体。-20℃では固体。
色:	無色透明
臭い:	ほとんど無臭
融点・凝固点:	データなし
沸点、初留点 及び沸騰範囲:	データなし
燃焼性(固体、気体):	データなし
燃焼の又は爆発範囲:	データなし
引火点:	データなし
自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
pH:	データなし
動粘度:	データなし
溶解度:	データなし
n-オクタノール/水 分配係数:	データなし
蒸気圧:	データなし
比重(密度):	データなし
蒸気密度:	データなし
粒子特性:	データなし

**安全データシート**

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: **GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit**

---

## &lt;Gap Repair Enzyme Mix&gt;

物理的状态:	常温では液体。
色:	無色透明
臭い:	ほとんど無臭
融点・凝固点:	データなし
沸点、初留点 及び沸騰範囲:	データなし
燃焼性(固体、気体):	データなし
燃焼の又は爆発範囲:	データなし
引火点:	データなし
自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
pH:	データなし
動粘度:	データなし
溶解度:	データなし
n-オクタノール/水 分配係数:	データなし
蒸気圧:	データなし
比重(密度):	データなし
蒸気密度:	データなし
粒子特性:	データなし

## &lt;PCR Master Mix&gt;

物理的状态:	常温では液体。-20℃では固体。
色:	無色透明
臭い:	ほとんど無臭
融点・凝固点:	データなし
沸点、初留点 及び沸騰範囲:	データなし
燃焼性(固体、気体):	データなし
燃焼の又は爆発範囲:	データなし
引火点:	データなし
自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
pH:	データなし
動粘度:	データなし
溶解度:	データなし
n-オクタノール/水 分配係数:	データなし
蒸気圧:	データなし
比重(密度):	データなし
蒸気密度:	データなし
粒子特性:	データなし

---

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

---

## 10. 安定性及び反応性

### <Tagmentation Buffer>

反応性: 特に常温で危険な反応性はない。  
反応性、化学的安定性: 常温では安定で、反応性はない。  
危険有害反応可能性: 知見なし  
避けるべき条件: 高熱、炎  
混触危険物質: 強酸化剤、還元剤  
危険有害な分解生成物: 知見なし

### <Tagmentation Enzyme>

反応性: 特に常温で危険な反応性はない。  
反応性、化学的安定性: 常温では安定で、反応性はない。  
危険有害反応可能性: 知見なし  
避けるべき条件: 高熱、炎  
混触危険物質: 強酸化剤、還元剤  
危険有害な分解生成物: 知見なし

### <Additional Solution>

反応性: 特に常温で危険な反応性はない。  
反応性、化学的安定性: 常温では安定で、反応性はない。  
危険有害反応可能性: 知見なし  
避けるべき条件: 高熱、炎  
混触危険物質: 強酸化剤、還元剤  
危険有害な分解生成物: 知見なし

### <Gap Repair Buffer>

反応性: 特に常温で危険な反応性はない。  
反応性、化学的安定性: 常温では安定で、反応性はない。  
危険有害反応可能性: 知見なし  
避けるべき条件: 高熱、炎  
混触危険物質: 強酸化剤、還元剤  
危険有害な分解生成物: 知見なし

### <Gap Repair Enzyme Mix>

反応性: 特に常温で危険な反応性はない。  
反応性、化学的安定性: 常温では安定で、反応性はない。  
危険有害反応可能性: 知見なし  
避けるべき条件: 高熱、炎  
混触危険物質: 強酸化剤、還元剤  
危険有害な分解生成物: 知見なし

### <PCR Master Mix>

反応性: 特に常温で危険な反応性はない。  
反応性、化学的安定性: 常温では安定で、反応性はない。  
危険有害反応可能性: 知見なし  
避けるべき条件: 高熱、炎  
混触危険物質: 強酸化剤、還元剤  
危険有害な分解生成物: 知見なし

---

## 11. 有害性情報

### <Tagmentation Buffer>

急性毒性 (経口): 区分に該当しない (区分外)  
急性毒性 (経皮): 区分に該当しない (区分外)



安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

急性毒性（吸入）:	区分に該当しない（分類対象外）（気体） 区分に該当しない（分類対象外）（蒸気） 区分に該当しない（分類対象外）（粉塵・ミスト）
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	区分2
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性:	区分2
呼吸器感作性:	分類できない
皮膚感作性:	分類できない
生殖細胞変異原性:	区分2
発がん性:	区分1B
生殖毒性:	区分1B
特定標的臓器毒性、単回ばく露:	区分1(肝臓) 区分2(呼吸器)
特定標的臓器毒性、反復ばく露:	区分1(肝臓)
誤えん有害性:	分類できない



安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

成分

N,N-ジメチルホルムアミド

急性毒性（経口）: 区分に該当しない（区分外）  
LD50: 3000～7170 mg/kg[ラット]  
急性毒性（経皮）: 区分に該当しない（区分外）  
LD50: 3500～11140 mg/kg[ラット]  
急性毒性（吸入）: 区分に該当しない（分類対象外）（気体）  
区分3（蒸気）  
LC50: 4.7 mg/L[マウス]  
分類できない（粉塵・ミスト）

皮膚腐食性及び皮膚刺激性: 区分2  
人への影響: 本物質をヒトがばく露することによる皮膚刺激性と発疹の症状を示す情報が複数あり、軽微から中等度の皮膚刺激性を示すとの報告がある（ACGIH（2018）、CICAD（2001））。本物質と偶発的接触（体の約20%）した52歳男性は、肌を洗浄後、再び着衣し、車で帰宅したところ、45分後の症状として皮膚の炎症と充血が報告されている（PATY（6th、2012）、厚労省有害性評価書（2017））。工作中本物質に偶発的にばく露した21歳及び28歳の男性は、手と前腕の紅斑性発疹が生じたとの報告がある（（厚労省有害性評価書（2017））。本物質は、健康障害を防止するための指針に係る通達の中で、「皮膚、目、粘膜を強く刺激する物質」とされている（厚生労働省労働基準局長 基発第0614001号、平成28年3月31日基発0331第26号により廃止）。、動物への影響: マウスの皮膚に本物質500 mg/kg体重を適用したところ、2～3時間後に一過性の刺激性がみられ、2,500及び5,000 mg/kg体重では軽度の刺激性がみられたとの報告がある（EHC（1991）、NITE初期リスク評価書（2005）、厚労省有害性評価書（2017））。ラットの皮膚に本物質94,472,944 mg/kg体重を適用したところ、944 mg/kg体重で皮膚刺激性を示したとの報告がある（PATY（6th、2012））。ウサギの皮膚に本物質100,200,400 mg/kg体重を適用したところ、400 mg/kg体重で皮膚刺激性を示したとの報告がある（PATY（6th、2012））。以上のヒト及び動物の知見より、本物質は刺激性を有するとの複数の証拠があることから、区分2とした。

## 安全データシート

SDS: 4654A

作成: 2023/06/20

改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

眼に対する重篤な損傷性  
又は眼刺激性:

区分2B

人への影響: 本物質は、健康障害を防止するための指針に係る通達の中で、「皮膚、目、粘膜を強く刺激する物質」とされている(厚生労働省労働基準局長 基発第0614001号、平成28年3月31日基発0331第26号により廃止)。、動物への影響: ウサギを用いた眼刺激性試験(GLP準拠、n=6)で本物質原液を適用したところ、1、4時間後に上眼瞼及び下眼瞼の内側に大きな水疱が見られたが、24時間後には縮小し、48時間後には回復したとの報告がある(REACH登録情報 (Accessed Dec. 2018))。ウサギを用いた眼刺激性試験(n=3)において、本物質原液、10%、50%溶液(0.9%NaCl)を適用したところ、1時間後に結膜浮腫及び紅斑が見られたが、6日後には回復したとの報告がある(REACH登録情報 (Accessed Dec. 2018))。ウサギの眼刺激性試験において、結膜嚢に本物質水溶液(25%)0.1mLを適用したところ影響はみられなかったが、50%水溶液で軽度の刺激性が、75%水溶液及び原液では重篤な刺激性が見られたとの報告がある(EHC (1991)、厚労省有害性評価書 (2017))。ウサギの眼刺激性試験において、本物質0.1mLを適用したところ、中等度の角膜傷害と結膜の充血がみられ、2~3日後で顕著になり、14日後には軽度の結膜充血と重篤な傷害、軽度の表面歪み及び下層の血管新生を伴った中等度の角膜傷害がみられたとの報告がある(EHC (1991)、厚労省有害性評価書 (2017))。以上のヒト及び動物の知見より、本物質は刺激性を有すると考えられる。GLP試験の証拠の重みを踏まえて区分2Bとした。

呼吸器感作性:

分類できない

人への影響: データなし。

皮膚感作性:

分類できない

動物への影響: マウスを用いたLLNA試験(OECD TG406、n=6)で本物質溶液(アセトン/オリーブ油(4: 1 v/v))を適用したところ、感作性を示す明らかな兆候は見られなかったとの報告がある(SIAR (2001)、ACGIH (2018)、REACH登録情報 (Accessed Dec. 2018))。マウスを用いたLLNA試験で本物質を適用したところ、対照群と処置群で差は見られなかったとの報告がある(CICAD (2001)、ACGIH (2018))。モルモットを用いたMaximization試験で本物質を適用したところ、感作性を示さなかったとの報告がある(EHC (1991)、SIAR (2001)、REACH登録情報 (Accessed Dec. 2018))。以上より、感作性陰性を示す複数の証拠はあるが、感作性の有無を判断する十分な情報が得られず、分類できないとした。

生殖細胞変異原性:

区分2

その他の変異原性 CERi・NITE有害性評価書 No.8(2005)の記述から、経世代変異原性試験で陰性、生殖細胞in vivo変異原性試験がなく、体細胞in vivo変異原性試験で陽性の結果があり、生殖細胞in vivo遺伝毒性試験がないことによる。

発がん性:

区分1B

ACGIH:A3,  
IARC:2A,  
日本産業衛生学会:2A

生殖毒性:

区分1B

EU:Repr. 1B



安全データシート

SDS: 4654A

作成: 2023/06/20

改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

特定標的臓器毒性、単回ばく露:	区分1(肝臓) 区分2(呼吸器) ヒトについては「摂食障害、嘔吐、腹部、腰部、大腿部の痛みがみられ、症状が消えた後でも肝臓で線維化、組織球の集簇」(CERI・NITE有害性評価書No.8 (2005))の記述がある。、実験動物では「肺胞壁の肥厚」(CERI・NITE有害性評価書No.8 (2005))等の記述がある。以上のことから、肝臓、呼吸器が標的臓器と考えられた。なお実験動物に対する影響は、区分2に相当するガイダンス値の範囲で見られた。以上より分類は区分1(肝臓)、区分2(呼吸器)とした。
特定標的臓器毒性、反復ばく露:	区分1(肝臓) ヒトについては「肝機能障害」、「アルコール不耐性の兆候が見られた。」(IRIS (1990))、「肝障害の増加ASTまたはALTの上昇」、「限局性肝細胞壊死、滑面小胞体の微小胞の脂肪変性」の記述がある。、実験動物では「小葉中心性の肝細胞肥大」(NTP TOX22 (1992))、「急性肝細胞傷害を示唆する」、「SGPT及びSGOT活性の上昇、幼若動物の肝臓に病理組織学的な変化」(IRIS (1990))、「100 ppm以上: ALP活性上昇200 ppm以上: ALT活性上昇」、「200 ppm以上: 肝臓の単細胞壊死」(CERI・NITE有害性評価書No.8 (2005))等の記述がある。なお実験動物に対する影響は、区分2に相当するガイダンス値の範囲で見られた。以上より分類は区分1(肝臓)とした。
誤えん有害性:	分類できない 人への影響: データなし。
<Tagmentation Enzyme>	
急性毒性 (経口):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (経皮):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (吸入):	区分に該当しない (分類対象外) (気体) 区分に該当しない (分類対象外) (蒸気) 区分に該当しない (分類対象外) (粉塵・ミスト)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性:	区分に該当しない (区分外)
呼吸器感作性:	分類できない
皮膚感作性:	分類できない
生殖細胞変異原性:	分類できない
発がん性:	分類できない
生殖毒性:	分類できない
特定標的臓器毒性、単回ばく露:	分類できない
特定標的臓器毒性、反復ばく露:	分類できない
誤えん有害性:	分類できない





安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

<Additional Solution>

急性毒性 (経口):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (経皮):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (吸入):	区分に該当しない (分類対象外) (気体)
	区分に該当しない (分類対象外) (蒸気)
	区分に該当しない (分類対象外) (粉塵・ミスト)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性:	区分に該当しない (区分外)
呼吸器感作性:	分類できない
皮膚感作性:	分類できない
生殖細胞変異原性:	分類できない
発がん性:	分類できない
生殖毒性:	分類できない
特定標的臓器毒性、単回ばく露:	分類できない
特定標的臓器毒性、反復ばく露:	分類できない
誤えん有害性:	分類できない

<Gap Repair Buffer>

急性毒性 (経口):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (経皮):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (吸入):	区分に該当しない (分類対象外) (気体)
	区分に該当しない (分類対象外) (蒸気)
	区分に該当しない (分類対象外) (粉塵・ミスト)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性:	区分に該当しない (区分外)
呼吸器感作性:	分類できない
皮膚感作性:	分類できない
生殖細胞変異原性:	分類できない
発がん性:	分類できない
生殖毒性:	分類できない
特定標的臓器毒性、単回ばく露:	分類できない
特定標的臓器毒性、反復ばく露:	分類できない
誤えん有害性:	分類できない



安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

<Gap Repair Enzyme Mix>

急性毒性 (経口):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (経皮):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (吸入):	区分に該当しない (分類対象外) (気体)
	区分に該当しない (分類対象外) (蒸気)
	区分に該当しない (分類対象外) (粉塵・ミスト)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性	区分に該当しない (区分外)
又は眼刺激性:	
呼吸器感作性:	分類できない
皮膚感作性:	分類できない
生殖細胞変異原性:	分類できない
発がん性:	分類できない
生殖毒性:	分類できない
特定標的臓器毒性、単回ばく露:	分類できない
特定標的臓器毒性、反復ばく露:	分類できない
誤えん有害性:	分類できない

<PCR Master Mix>

急性毒性 (経口):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (経皮):	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (吸入):	区分に該当しない (分類対象外) (気体)
	区分に該当しない (分類対象外) (蒸気)
	区分に該当しない (分類対象外) (粉塵・ミスト)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性	区分に該当しない (区分外)
又は眼刺激性:	
呼吸器感作性:	分類できない
皮膚感作性:	分類できない
生殖細胞変異原性:	分類できない
発がん性:	分類できない
生殖毒性:	分類できない
特定標的臓器毒性、単回ばく露:	分類できない
特定標的臓器毒性、反復ばく露:	分類できない
誤えん有害性:	分類できない

1 2. 環境影響情報

<Tagmentation Buffer>

生態毒性	
急性毒性:	区分に該当しない (区分外)
慢性毒性:	区分に該当しない (区分外)
残留性・分解性:	情報なし
生体蓄積性:	情報なし
土壤中の移動性:	情報なし
オゾン層有害性:	分類できない
他の有害影響:	情報なし



安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

成分

N,N-ジメチルホルムアミド

生態毒性	
急性毒性:	区分に該当しない (区分外)
魚類:	96hrLC50:> 100 mg/L[ヒメダカ]
甲殻類:	データなし。
藻類:	データなし。
慢性毒性:	区分に該当しない (区分外)
魚類:	データなし。
甲殻類:	データなし。
藻類:	データなし。
残留性・分解性:	難分解性
生体蓄積性:	低濃縮性
土壤中の移動性:	データなし。
オゾン層有害性:	分類できない

<Tagmentation Enzyme>

生態毒性	
急性毒性:	区分に該当しない (区分外)
慢性毒性:	区分に該当しない (区分外)
残留性・分解性:	情報なし
生体蓄積性:	情報なし
土壤中の移動性:	情報なし
オゾン層有害性:	分類できない
他の有害影響:	情報なし

<Additional Solution>

生態毒性	
急性毒性:	区分に該当しない (区分外)
慢性毒性:	区分に該当しない (区分外)
残留性・分解性:	情報なし
生体蓄積性:	情報なし
土壤中の移動性:	情報なし
オゾン層有害性:	分類できない
他の有害影響:	情報なし

<Gap Repair Buffer>

生態毒性	
急性毒性:	区分に該当しない (区分外)
慢性毒性:	区分に該当しない (区分外)
残留性・分解性:	情報なし
生体蓄積性:	情報なし
土壤中の移動性:	情報なし
オゾン層有害性:	分類できない
他の有害影響:	情報なし



安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

<Gap Repair Enzyme Mix>

生態毒性	
急性毒性:	区分に該当しない (区分外)
慢性毒性:	区分に該当しない (区分外)
残留性・分解性:	情報なし
生体蓄積性:	情報なし
土壤中の移動性:	情報なし
オゾン層有害性:	分類できない
他の有害影響:	情報なし

<PCR Master Mix>

生態毒性	
急性毒性:	区分に該当しない (区分外)
慢性毒性:	区分に該当しない (区分外)
残留性・分解性:	情報なし
生体蓄積性:	情報なし
土壤中の移動性:	情報なし
オゾン層有害性:	分類できない
他の有害影響:	情報なし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物: 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者若しくは地方公共団体が処理を引き受けている場合には地方公共団体に委託する。  
焼却: 管理された焼却設備を用いて“大気汚染防止法”等にしたがって焼却する。

1 4. 輸送上の注意

国内規制: 転倒、落下がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。  
包装・容器が破損しないように、水濡れや乱暴な取り扱いを避ける。  
輸送の特定の安全対策: 情報なし



安全データシート

SDS: 4654A  
作成: 2023/06/20  
改訂:

製品名: GenNext Transposase-based DNA Library Prep Kit

1 5. 適用法令

化審法:	(旧) 指定化学物質(N,N-ジメチルホルムアミド), 優先評価化学物質(N,N-ジメチルホルムアミド)
PRTR法(化管法)(2023年施行):	第1種指定化学物質(2023年施行)(N,N-ジメチルホルムアミド)
安衛法:	がん原性物質(指針公表化学物質)(N,N-ジメチルホルムアミド), 作業環境評価基準(管理濃度告示物質)(N,N-ジメチルホルムアミド), 名称等を表示すべき危険物及び有害物(N,N-ジメチルホルムアミド), 名称等を通知すべき危険物及び有害物(N,N-ジメチルホルムアミド), がん原性物質(告示物質)(N,N-ジメチルホルムアミド), 腐食性液体
毒劇法:	非該当
消防法:	非該当
労働基準法:	疾病化学物質(N,N-ジメチルホルムアミド)
大気汚染防止法:	有害物質, 特定物質
水質汚濁防止法:	有害物質, 指定物質
海洋汚染防止法:	有害液体物質Y類物質(N,N-ジメチルホルムアミド), 有害液体物質Z類物質
バーゼル法(特定有害廃棄物輸出入規制法):	特定有害物質(N,N-ジメチルホルムアミド)
航空法:	高圧ガス, 腐食性物質, 輸送禁止物質
船舶安全法:	高圧ガス, 腐食性物質, 運送禁止物質
港則法:	高圧ガス, 腐食性物質
道路法:	通行を制限する危険物
外国為替及び外国貿易管理法:	輸出許可物質(全リスト)(トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン,N,N-ジメチルホルムアミド), 輸出承認物質(全リスト)(N,N-ジメチルホルムアミド), 輸出許可物質(16. キャッチオール規制品目)(トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン,N,N-ジメチルホルムアミド), 輸出承認物質(35の2. 特定有害廃棄物)(N,N-ジメチルホルムアミド)
EU_REACH:	SVHC(N,N-ジメチルホルムアミド)
ENCS(JAPAN):	非該当
TSCA(USA):	非該当
REACH(EU):	非該当
AICS(Australia):	非該当
DSL(Canada):	非該当
ECL(Korea):	非該当
PICCS(Philippines):	非該当
IECSC(China):	非該当
ECN(Taiwan):	非該当

1 6. その他の情報

参考文献	【GHS分類方法】JIS Z 7252:2019「GHSに基づく化学物質等の分類方法」社内データ NITE-CHIRP(製品評価技術基盤機構) 職場のあんぜんサイト(厚生労働省) RTECS(化学物質毒性データ総覧) 国際化学物質安全性カードezCRIC(日本ケミカルデータベース株式会社) Ariel WebInsight(日報化学品法規情報センター) 化学大事典(共立出版社) 14705の化学商品(化学工業日報社)
制約事項	記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別の取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。